

葉山町議会議長 待寺 真司 様

(株)サンピアによるマンション建設計画が地下水に及ぼす影響についての陳情書。

陳情主旨

(株)サンピアに対し、マンション建設に起因する地下水脈に及ぼす影響が、周辺住民の生活環境にどのような影響を及ぼすのか、事前調査と検討及び住民への丁寧な説明の実施を町として強く要請することを求めます。

陳情理由

(株)サンピアのマンション建設計画地及び周辺地域は、軟弱地盤の上、地下水脈の存在が確認されており、過去の建設工事においても数件の事故が起きております。【添付資料《軟弱地盤・地下水(みずみち)による 過去事例》参照】なかには工事中山留めが損壊し、水が噴出した例もあるようにこの地下水は厄介で、扱いを間違えると危険な存在だということも判りました。

そして、私たちの家屋の真下にも確実に流れています。

しかも、この地下水は私たちの敷地・家屋を支える重要な要素であることに違いはありません。

ところで、このマンションは地下施設を有する地上4階建の計画ですが、建造物の重量や駐車場を含めた地下施設、基礎などは地下水に全く影響がないとは言い切れません。

また、工事中山留めによる地下水の堰き止めは、地下水の枯渇を生み、工事期間中、工事終了後、周辺住居にどのような作用があるのか、計画地の西側(下流側)で生活するものにとって、はっきりしない日々は恐怖と不安で、今までのように安心した暮らしができないでいます。

さらに、いつ影響が現れるか不明なところも不安に拍車をかける要因です。分譲が終わってしまえば、事故が起きても調査することさえ不可能になってしまい、責任の所在をどこに求めて良いのかも明確では無い。その時、私たちはなす術もなくただ途方に暮れるしかないのでしょうか？

危機的な自然現象が人為的工作物に影響を与え、取り返しのつかない災害を引き起こさないとも限りません。記憶に新しいと思いますが、熱海伊豆山地区土砂災害がまさにそのような事故でした。

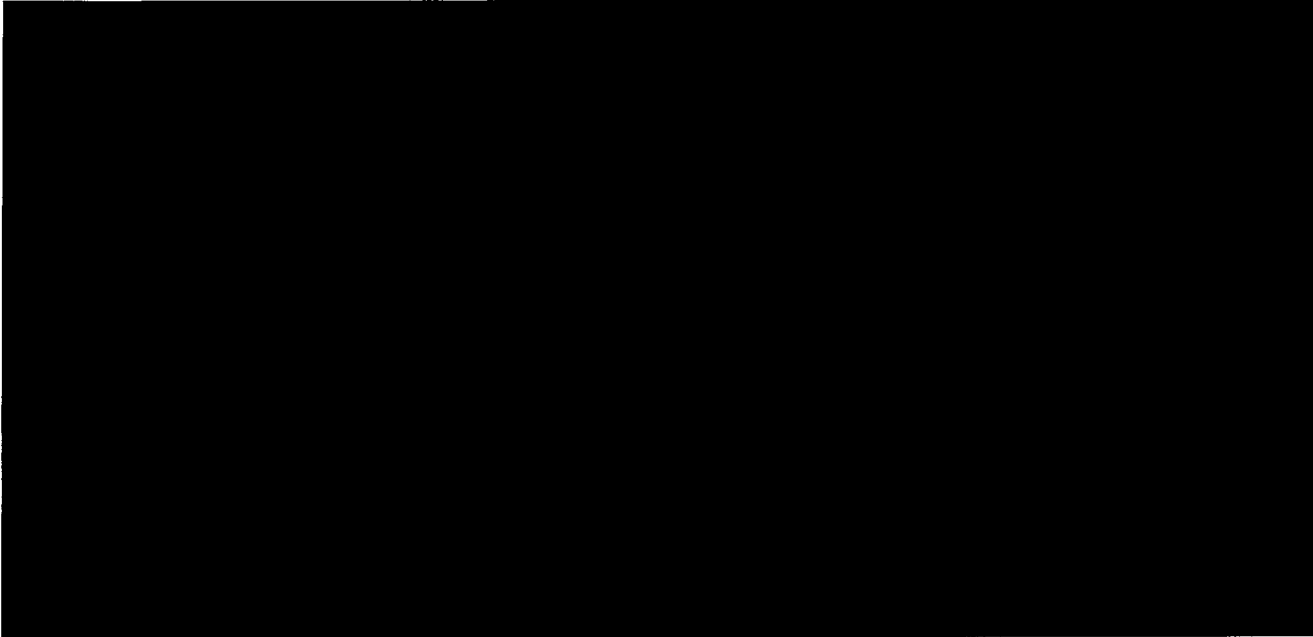
(株)サンピアは、軟弱地盤であること地下水脈の存在は認めております。この開発を進めるにあたり、計画者が建設中及び建設後の地下水の動向を事前調査し、周辺環境に及ぼす影響について検討し住民に説明する義務があると思います。

また、町はこのような開発事案に対して、開発者に周辺環境、地域特性を熟知し慎重に計画を進めることを指導すべきだとも思います。

町民が安心して暮らせる環境を守っていただきたく、この陳情をさせていただきました。

何卒、よろしく願いいたします。

令和 5年 / 月 3 / 日



葉山町
-5.1.31 校受
第5-1 号